

葛飾区主催のイベントに参加 溶接体験を通じて地域貢献

日伸鉄工建設(東京)



テレビ取材を受けながらイベントを進める金本社長

革のベルトやアルミ製のミニ植木鉢など企業が保有する技術を生かした製品の製作を体験できる。同社は200ヶ四方の鉄板にチョークで好きな絵を書き、そこを半自動溶接で絵をなぞる「鉄板のお絵描きアート」作成を行った。

い女性や親子連れ、熟年夫婦などが訪れ、計7人が実際に溶接を体験した。また、イベント中、工場見学は随時受け入れ、盛況だった。金本社長も対応に追われながらも参加者の多さに満足しているようだった。

東京のMグレードファブ、日伸鉄工建設(本社・葛飾区西新小岩)は10月28日に行われたイベント「かつし

かライブファクトリー」に参加した。同イベントは葛飾区が区内にある町工場を紹介する目的で開催し、本

識などを説明を受け、作業着に着替えて溶接を行う1時間半の体験で当日はプログラムを4回実施した。若

組みを中心にインタビューされた。そのもようは11月20日のNHKのローカルニュース首都圏ネットワーク(東京、神奈川、千葉、埼玉、18〜19時)で放映される予定だ。